

パプア被災者救援の一助に

ケアフレンズ
岡山が20万円

AMDAへ活動資金



AMDAに寄付をするケアフレンズ
岡山のメンバーら（左側の女性3人）

エイズ撲滅と取り組んで
いる「ケアフレンズ岡山」
（中島美子会長、五十二人）
は二十三日、パプアニュー
ギニア大津波の被災者の救
援活動をしているAMDA
（アジア医師連絡協議会、菅
波茂代表）に、活動資金とし
て二十万円を寄付した。

代表に手渡した。
一方、AMDAの緊急救
援医療チーム（医師2人、
看護婦一人）は同日、現地
入り。骨折や胸部打撲の患
者が多いことから、さらに
医師、診療放射線技師各一
人が二十四日、ポータブル
レントゲンや発電機を持参
して、現地向かう。
派遣費用は一人四十五万
円かかるといい、寄付を募
っている。問い合わせは同
本部（086・284・7
730）へ。